

# 平成28年度町政地区懇談会

町では、平成28年11月から平成29年2月にかけて、各地区に伺い、直接町民の皆さまと意見を交換する「町政地区懇談会」を開催しました。懇談会では、町から予算概要や重点施策などの説明、「キラリと光る野木町の魅力ダイジェスト」と題した野木町の魅力をまとめたスライドの上映後、皆さまから各地区で抱えている問題や町への要望等をお聞きしました。

今月号では各地区からいただいた意見の一部(要旨)をご紹介します。なお、ご紹介する内容は、懇談会終了後に各自治会にて回覧をしていただきました。

## 丸林西区(28年11月5日)

**【質問】** 駅前の富士見公園で、子どもたちが遊んでいるが、ネットを張ってボール遊びスペースにしたらどうか。

**《回答》** 町では来年度以降に公園の長寿命化計画を考慮しており、遊具や緑の保全など総合的に計画をしていきたいと考えております。

**【質問】** 野木駅に快速電車が止まるようにしてほしい。

**《回答》** 何度もJR大宮支社に要望に向いておりますが、「最速性」が現在のJR東日本の目標とのことです。あきらめずに問々田駅とともに栃木県内各駅停車を要望してまいります。

## 川田区(28年11月5日)

**【質問】** 選挙の際、入場券が期日前投票開始後に届いた。入場券がなくても投票できることをもっと周知したほうがいいのでは。

**《回答》** 入場券については選挙ごとに告示日と投票日との期間が異なるため、入場券が届いてから投票までの期間が短いことがあります。入場券がなくても投票できることを周知していききたいと思えます。

**【質問】** 野木町ブランドは個人の申請もできるのか。冬水田んぼで作ったお米をブランド化したい。

**《回答》** ブランド化については条件がございますのでまずは産業課へご相談ください。個人での申請も可能です。また、冬水田んぼのお米

は宇都宮大学と連携をとり、町内5箇所位の米の分析をしたいと考えています。

## 中谷区(28年12月3日)

**【質問】** 地籍調査の費用は。実測した場合、いろいろなトラブルが考えられるが。

**《回答》** 調査は毎年2〜3千万円か

かり30年位かけて行います。国や県の補助があり、町の負担は10%以下です。境界については地主さんとの合意のもと行いますが、合意がされない場合は筆が決まらない区域として登記されます。その区域内で売買がされる場合は自己負担で測量を行っていただくこととなります。

**【質問】** 中谷4から農業倉庫近辺の道路は水が溜まりやすく、自転車や歩く方が大変苦労しています。

**《回答》** 中谷の選果場付近は水田や農地があり段差があるせいか、排水がうまくできないという状況があるとあります。現地を確認し、段差部分を考慮しながら適宜対応を考えていききたいと思えます。

## 新橋区(28年12月3日)

**【質問】** これから高齢化していくと

古河市の「ぐるりん号」のようなバスがあるとよい。

**《回答》** 野木町ではさまざまな問題を抱えており難しい状況ですので、デマンド交通を充実していきたいと考えております。利用者は着実に増えており、車両の更新等も行っていますので、引き続きデマンド交通をご利用ください。

**【質問】** 空き巣被害にあわなたいための防犯の記事を今後も広報に掲載する必要がある。窃盗犯の手口などを警察に聞いて、掲載したらよい。また、回覧板に悪質商法について書いてあるが、今起きている地区に対してはその内容についてのほうがいいのではないか。

**《回答》** 広報については今後も続けていきたいと考えています。掲載の内容については警察との協議が必要になるので、警察と連絡を取りながら進めていきたいと思えます。回覧板については、消費生活センターの補助金で作成しているため、現在の内容になっていきます。今後、新たに町の負担で作るのかを含めて検討してまいります。



潤島区(28年12月17日)

【質問】下水道工事の後、道路の凹凸が激しくなった。業者の技術の問題なのか、地形の問題なのか。

【回答】下水道工事は掘削をし本管を入れて埋め戻し、転圧して復旧となります。どうしても一度掘ったところは下がるのがほとんどなので、みなさまからの要望などを踏まえ、上に何か乗せるなどの対応をしていますので、特に支障のある場所についてはご連絡をいただければと思います。

【質問】保育所入所の申請期間以降に生まれた場合、入所が不利になるのではないか。

【回答】出生時期によって公平性を欠くことのないように、申請の方法や時期に配慮し、調整していきたいと思えます。

松原区(28年12月17日)

【質問】プレミアム商品券は朝8時までに並んだ人しか買えなかった。来年は広く浅くやってほしい。

【回答】多くの方が買えない状況が起きてしまいました。来年は購入金額の上限を下げ、発行額を増やすことを検討し、多くの皆さんに購入してもらえようようにしたいと考えています。

考えています。

【質問】町の空家対策は。

【回答】国で特別措置法が公布され、野木町では6月に要綱を策定し、9月に空家対策協議会を立ち上げました。区長をはじめ弁護士、土木事務所など12名の委員で空家対策についての計画策定に入ったところです。現在、蜂の巣があるなどの場合は空家の持ち主に通知をして対応していますが、「特定空家」と呼ばれる危険な空家を作らないような計画を今後作っていきたいと思えます。

野木区(29年1月14日)

【質問】通学路である野木原踏切が、抜け道になっている。時間帯の規制をしてほしい。

【回答】昨年、警察に相談し、現地を確認してもらいましたが、野木原踏切のように片側通行の踏切については右折禁止の措置が取れない、踏切が危険であれば、踏切の拡幅という方法を取るようという回答でした。時間帯の規制ができるかどうかも含めてもう一度警察に相談します。

【質問】別所地区(水辺の楽校付近)の畑を地権者から購入しホテルの

里の繁栄につなげてほしい。

【回答】現在まつりの時などはの水辺の楽校応援倶楽部が個人の方から借りていると聞いています。町は畑だけではなく、そこへつながる道路も整えたいと思っており、4年ほど前に地権者にあたつたところ、同意が得られませんでした。町全体で盛り上げていかなければならないと思っており、全員の地権者の同意を得るなどの道筋をつけたいと思っております。

南赤塚区(29年1月21日)

【質問】今回の避難訓練は、個人の避難方法の確認だと思っていたが、他の地区では自主防災組織が立ち上がり、地域の避難訓練となっている。地域間の格差が大きい。

【回答】自分の身は自分で守るという基本原則があります。一度訓練して反省するところが出ると思いますが、少しでも町民の皆さまの意識付けの一端になればと思います。

【質問】ふれあい公園のゆーらんど入り口付近の敷地が雑草だらけなので、芝生でなくグラウンド等使いたいものにしてほしい。また、花壇も雑草だらけなので他のものにするなど考えてほしい。

【回答】来年度から公園という位置

づけで管理されますので、きちんとした管理をしたい思います。花壇については地元のボランティア団体などにも協力してもらえればと思います。

若林区(28年2月4日)

【質問】中学生が通学で使用しているヘルメットを教室内に置いておけば災害時に役立つのでは。

【回答】ヘルメットの置き場所については何度も教室と自転車と行き来しているようです。教室内に置き場所がなかったり、掃除の際に邪魔になったりということではなかなか難しいようですが、学校側へ伝えます。

【質問】フォローアップ教室にはどのくらいの参加者がいるのか。

【回答】基礎学力の向上を目的に開講し、当初は30名程度参加者がいましたが、現在は8名程度で推移しています。退職した先生や白鷗大学の学生などボランティアの方の協力により、自習スタイルで行っています。学校側でも子どもたちに周知していた形で開催すべきか検討してまいりたいと思えます。